

生駒市福祉政策課

福祉イベントへの 補助金について

本日の内容

- 重層的支援体制整備事業について
- 福祉イベント実施事業の背景
- 福祉イベント実施事業の目的
- 福祉イベント実施事業の内容
- イベントの例示
- Q&A



重層的支援体制整備事業とは

- 背景：8050問題、ダブルケアなど、一つの家帯に複数の課題が存在している状態や、家帯全体が孤立している状態など、住民が抱える課題が複雑化・複合化する中で、従来の支援体制ではケアしきれないケースが発生

包括的な支援体制を円滑に構築・実践できる仕組みが必要

「重層的支援体制整備事業」（以下、重層）

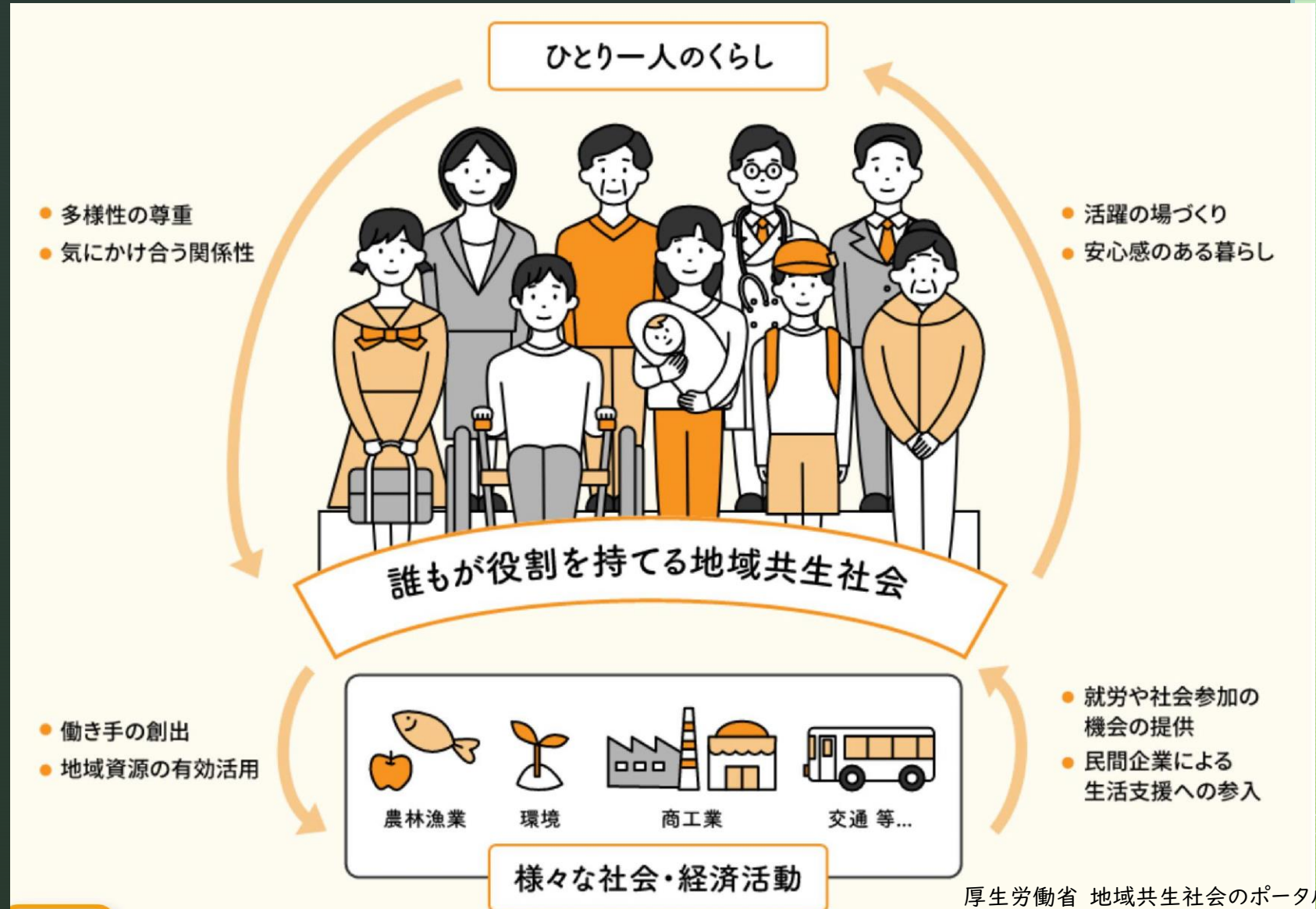
既存の支援機関等の機能や専門性を活かし、相互にチームとして連携を強めながら、市民力を生かして市町村全体の支援体制をつくること

- 目的：
 - ・包括的な支援体制を円滑に構築・実践できる仕組みづくり
 - ・断らない相談体制の構築・市民力を活用した支援体制の構築
 - ・制度の狭間になり、支援を受けることができなかった人、自分から支援につながるができている人に対するアウトリーチ



地域共生社会とは

制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域とともに創っていく社会



福祉イベント実施事業の背景

- 事業所同士の関りが薄い
- (高齢・障がい・子ども・生活困窮等)分野を超えたつながりが薄い
- 福祉事業所を地域住民に開かれたところとし、「福祉」が特別なものではなく自分事としてとらえてもらいたい



福祉イベント実施事業の目的

- 多世代他分野の事業所間で顔の見える関係性を構築することにより相談支援体制を強化すること
- 地域課題を発見し地域資源の拡充や創出したりすること
- 地域で同じ境遇をもつ参加者同士のつながりをつくる取組みを支援
- 事業所を地域に開かれた場所とし、地域住民が福祉を「自分ごと」として捉えられるように啓発するもの

福祉イベント実施事業の内容

■ 別紙参照

福祉イベント実施事業補助金 募集要項

募集期間

令和5年6月1日(木)～令和5年7月7日(金)

令和5年度
生駒市
福祉政策課

生駒市福祉イベント実施事業補助金交付要綱 (趣旨)

第1条 この要綱は、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、指定特定相談支援事業所、指定障害福祉サービス事業所、指定障害児通所支援事業所、子育て支援等関連団体、生駒市生活困窮者就労準備支援事業所等の事業所（以下「福祉事業所」という。）が、福祉事業所間や福祉事業所と他の団体との共催・連携により、社会福祉法（昭和26年法律第45号）第106条の4第2項の重層的支援体制整備事業の推進に資するイベントを行う団体に対し、予算の範囲内において補助金を交付することに關し、生駒市補助金等交付規則（平成20年10月生駒市規則第19号）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

第2条 イベント実施の対象となる福祉事業所のうち、代表となる団体を代表団体、その他の団体を実施団体とする。

補助金の対象となる代表団体及び実施団体は、市内に事業所又は活動拠点を有する次の各号のいずれかに該当する団体とする。

- (1) 奈良県又は生駒市の指定や委託を受けている福祉事業所
- (2) 会社法（平成17年法律第86号）第2条第1号の規定による会社
- (3) 所得税法（昭和40年法律第33号）第29条で定める手続きを行った個人事業主であつて、補助事業を遂行できる能力を有するもの
- (4) 市民活動団体（営利を目的とせず重層的支援体制整備事業に資する活動を行う団体
- (5) 特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）第2条第2項の規定による特定非営利活動法人
- (6) 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成18年法律第49号）第2条第1号の規定による公益社団法人
- (7) 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）第2条第1号の規定による一般社団法人等
- (8) 社会福祉法（昭和26年法律第45号）第22条の規定による社会福祉法人
- (9) 医療法（昭和23年法律第205号）第39条第2項の規定による医療法人
- (10) その他前各号に準ずる団体で市長が適当と認めるもの

前2項の規定に関わらず暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）又はその構成員（暴力団の構成員の構成員を含む。）の統制下にある団体その他反社会的活動を行うおそれのある団体は交付対象外とする。

第3条 補助金の交付の対象となるイベント（以下「対象イベント」という。）は、次の要件をすべて満たすイベントとする。

福祉イベント実施事業の内容

A法人
福祉事業所
高齢

B法人
福祉事業所
高齢

C法人
福祉事業所
子ども

A法人
福祉事業所
高齢

B法人
福祉事業所
子ども

C法人
民間事業者
等

福祉イベント実施事業のねらい



分野を越えたつながり



支援の輪が広がる



相談ブース付きイベントを開催



「福祉」が特別ではないまちへ



イベントを振り返り



社会資源の拡大・創出

こんな社会資源
が足りないね

こんな相談が
多かった

イベント例 『福祉ふれあい祭り』 by.大野市社会福祉協議会

目的 : 福祉の啓発活動～温もりあふれる結のまち～



対象:全市民

内容 : 1.夜店 2.健康チェック 3.福祉パネル展示
4.手話・点字体験 5.ステージ 6.バザー
7.講演会 8.働く車の展示 9.抽選会



結果 : 子どもの来場が多いが、保護者が福祉のパネル等を見ることで、福祉に対する関心が深まった。

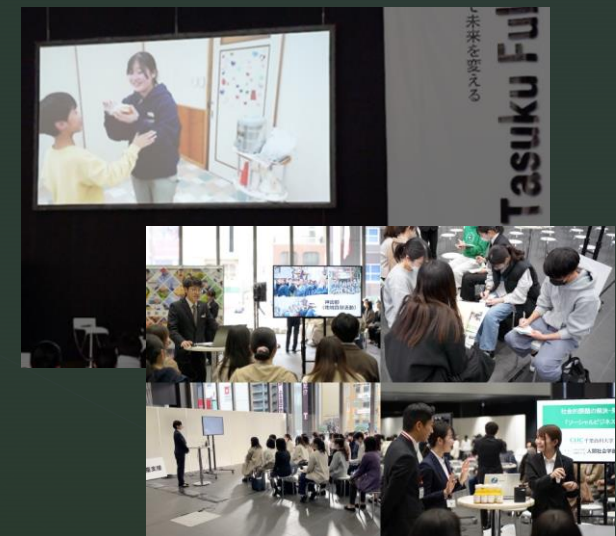
イベント例 『Tasuku Fukushi2022』 by.Tasuku Fukushi

目的:障がい福祉や仕事の魅力を伝えること



対象:障がい福祉業界に興味を持つ学生

- 内容:1 障がい福祉の今後について(講義)
2 施設で働くスタッフの1日を紹介する映像の上映
3 テーマ別ブーストーク



結果 : 「障がい福祉の見方が変わった!」「自分もやってみたい!」
「実習に対する不安が楽しみに変わった!」

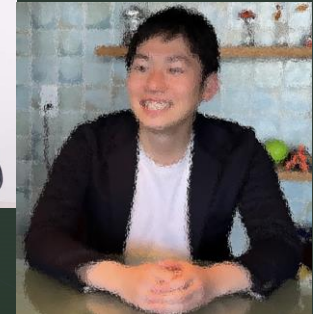
イベント例 『映画「夢見る小学校」愛媛上映Project』 by.カナエル☆エヒメ

目的: かけがえのない子どもたちが、ありのままでいられる学校とは？を
考えること



対象: 子どもの教育に関心があるすべての人

内容: 1 映画上映「夢見る小学校」
2 トークショー



結果 : 子どもが上映をするために交渉し、上映権を持つ方とともにさらなる企画を
することも。

イベント例 『あびんCOハウス』 by.ミックスモダン焼の会

目的: 地域一体の「場」を創造

対象: 1: すべて 2.5: 主に小学生 3: 各部門の従事者
4: 地域住民の方・福祉専門職・当事者の方など



内容: 1. 青空こども食堂・ごちゃまぜ食堂 2. モーニング
3. 人材育成 4. 講演会 5. 駄菓子屋 & 100円テイクアウト

結果 : ・コロナ禍で集まる機会がない中、つながりを実感
・「狭間」となっている方々の孤立防止

行政として協力できること

- 広報・周知
- 地域のネットワークを支援
- 企画の相談
- リーフレットのお渡し

行政として協力できないこと

- 公共施設や人材の確保等

Q&A

- 生駒の福祉の誇れるところや課題など

《誇れるところ》

高齢者が元気になれる仕組み(介護予防)は全国的なモデル
事業者・住民の積極的な活動・参加

《課題》

持続可能性(全国的にも)

※担い手確保、増加するニーズへの対応・・・等

- 窓口の一本化について

生駒市では23か所の「いこまる相談窓口」で対応

「総合相談窓口」は設置しない

- 既存の事業でも活用できるものか？

既存の事業そのままではなく、要件を満たすことができるよう
変更していれば可能

募集締切

- 令和6年1月31日まで

お待ちしております。

※事前相談はお早めに・・・